

みちのく郷山保全隊

事務局 北上市常盤台1-1-67(佐井 到)

TEL・FAX:0197-65-2395

★7月の活動予定 ★

◎森林・山村多面的機能発揮対策事業

フィールド 花巻市大森山

活動内容 日時などは未定

◎地域の里山保全作業

日 時 7月 5日(土) 9:00～15:00

フィールド 北上市村崎野「水芭蕉の里」

集合場所 現地(北上変電所向い)

活動内容 徐間伐

◎県民参加の森林づくり促進事業

日 時 7月20日(日) 9:00～15:00

フィールド 北上市上鬼柳

集合場所 現地(北上清掃事業所向い)

活動内容 徐間伐

※詳しくは事務局まで

事務局(090-4636-6467)

★ 6月の活動状況 ★

6月1日、村崎野にて水芭蕉の里の整備を行いました、今年度は昨年度にも催した、秋の市民参加の

活動を重点にし活動を行うことになりましたが、林内は枯れ木なども多く安全上の配慮から秋に向けて整備を行う事にしました。隊員の技術も向上し安全に処理できるようになりました、林内には玉切り材が増えたので次回から運び出しも行います。



6月15日、上鬼柳にて県民参加の森林づくり促進事業を行いました、サッカーワールドカップ日本の初戦でしたが、勝利を信じて作業を行いました、途中経過では行ける！って思いましたが、お昼を食べる頃には残念でした。経験も大事であるが平常心も求められる、基本も忠実にでしょう。今回は菅野さんが、やや慣れて作業をしている私達に思い起こさせてくれたと思います、受け口の角度や追い口の入れる角度など、忠実にそしてケガキ線をかいて確実に入れると見事に大木が倒れてくれました。

6月27日28日、大森山にて森林機能発揮対策事業を行いました、天気にも恵まれて順調に作業が進みました。

今回は北東側のブッシュから杉の人工林に向けて作業を行いました、笹が覆い茂って入口も確認できないようなところを刈払機で掻き分けて進むと、手入れが長い間なされていない悲しい色の林に出ました、藤などのツルが木に纏わり付いて絞めている救助隊となり開放し終わり

には木漏れ日が差し込む本来の森の形が見えてきました、今後もこの調子で再生を進めようと感じます。



☆故郷の名木・西和賀町☆

昨年度からの天然記念物のコーナーの続編です。

今回紹介するのは旧湯田町草井沢にある“利助の大モミ”です。私と代表の佐藤さんの故郷の湯田に有る町の天然記念物です。そこらじゅうが名木かと思われるような地域ですが(笑)この木は岩手県でも珍しく且つ豪雪地帯に佇んでいる巨木です、幹周6m樹高30m樹齢300年と云われるこの木は他にはあまり見られないとの事です、実際に他では見たことがありません。湯田町は鉱山で栄えた所で各地に跡が有ります、この近辺も幾つもの鉱山が有りました、その鉱山の賑わいや往来をここで見ていたのでしょうか、今は当時の面影は坑道の跡と人々の記憶の中です、私もここを通学してました、当時おつきい木だな！って感じでした。改めて見に行くと側の古民家とマッチいい感じです！皆さんからの情報を待ってます



会員をつなぐ大事な会報です、色々な意見や情報、感想などを投稿下さい、やりがいにもなるし内容が面白くなりますから！